

湯河原女性九条の会

神奈川県湯河原町と真鶴町に女性だけの九条の会があります。「湯河原女性九条の会」です。今年に入り、初めて全員に改憲阻止の署名用紙を配り、「みんなの力で署名を集めよう」と頑張っています。

(遠藤寿人)

「社会的な運動の経験はありませんが、戦争は絶対に嫌るものじゃなくのは10人程度でした。この一点で九条の会が、「今回は、全員一人に入りました」という共同代表の小島恵子さん。「ダメだ」と気合を入れまく、「ロシアのウクライナ侵

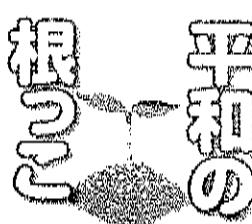
略は驚きました。同じよ

女性限定の理由

うなじみがアジアで起きた米国の軍事拠点にされるて、沖縄が狙われる。政府は9条を変えたのです。共同代表の安藤佐代子さんは、「(この『会』の創設者は、男性に入る韓国や中国とも仲良くなってしまい。専守防衛の自衛隊が海外に出て攻撃するなどして)なんでもない」

全会員に署名用紙配布

改憲阻止みんなの力で



月に結成。現在会員数が58人です。若い人の参加に苦心しています。

5年前から真鶴町の成人式で、「(会の)紹介などをカラー印刷した手書きの冊子を配布。渡辺久子さ

た。その後、何回か男性も入れようという議論もしたのですが、うまくいきませんでした」と話します。

「会」は2007年3月で好評です」といって3月の「周年記念会」で講演、憲法劇、音楽劇や映画を鑑賞してきました。

憲法しゃべり場

2013年、自民党改憲草案に危機感を持ち弁護士を招いた学習会を開催。その後、現憲法と改憲案とを声に出して読み比べる会を2年にわたり実施。それが「憲法しゃべり場」という形で今

も続いている。運動会の企画のため男性、非会員も参加しています。までの政治的出来事や、その時代にはやったものなどが書かれた「20年の歴史」や憲法の条文などを。小島さんの戦争反対の背景には父母の戦争体験がありました。当時20歳だった母は、東京から工場で疎開してきた小学校低学年のひとりが夜寂しげと泣くので、抱いて寝て慰めています。東京に残ったその子の母親ロナウイルス感染症の影響で中断していますが、また召集された父は東京大空襲(45年3月10日)の時、墨田川公園近くで任務に当たっていました壊滅的な被害を目の当たりにしました。